

動物実験に関する自己点検・評価報告書

桐生大学

2023 年 3 月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合する機関内規程を定めている。 ☐ 機関内規程を定めているが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 機関内規程を定めていない。
2) 自己点検の対象とした資料 桐生大学動物実験委員会規程（2021 年施行）、桐生大学動物実験指針
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 基本指針を踏まえた機関内規程が定められている。 動物実験の適正な実施のために必要な様式が細則に定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし。

2. 動物実験委員会

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合する動物実験委員会を設置している。 ☐ 動物実験委員会を設置しているが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 動物実験委員会を設置していない。
2) 自己点検の対象とした資料 桐生大学動物実験委員会規程（2021 年施行）、動物実験委員会委員名簿
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 基本指針に適合した動物実験委員会が設置され運営されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし。

3. 動物実験の実施体制

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合し、動物実験の実施体制を定めている。 ☐ 動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 動物実験の実施体制を定めていない。
2) 自己点検の対象とした資料 桐生大学動物実験委員会規程（2021 年施行）、桐生大学動物実験指針、計画書等の様式
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 規程及び細則により実施体制が定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし。

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めている。 ☐ 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めていない。 ☐ 該当する動物実験を行っていないので、実施体制を定めていない。
2) 自己点検の対象とした資料 桐生大学動物実験委員会規程、桐生大学遺伝子組み換え実験安全管理規程、桐生大学医療保健学部栄養学科感染性廃棄物の管理・処理に関する手順書、桐生大学医療保健学部栄養学科動物実験廃棄物の管理・処理に関する手順書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 規程、規則等により実施体制が定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし。

5. 実験動物の飼養保管の体制

1) 評価結果 ■ 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。 □ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 桐生大学動物実験委員会規程
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 規程により飼養保管施設が定められ、管理者が置かれている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし。

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

特になし。

II. 実施状況

1. 動物実験委員会

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合し、適正に機能している。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 桐生大学動物実験委員会規程（2021 年施行）、動物実験委員会委員名簿、動物実験委員会議事録
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 規程に則って動物実験計画の審査や動物実験結果の審議を行っている。教育訓練の内容を確認している。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし。

2. 動物実験の実施状況

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合し、適正に動物実験を実施している。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 動物実験計画書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 動物実験計画の立案、審査、承認、結果報告が適正に実施されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし。

3. 安全管理に注意を要する動物実験の実施状況

1) 評価結果 ☐ 基本指針に適合し、当該実験を適正に実施している。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。 ☒ 該当する動物実験を行っていない。
2) 自己点検の対象とした資料 動物実験計画書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 安全管理に注意を要する動物実験（遺伝子組換え動物を用いる実験、病原体の感染動物実験、など）は行っていない。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

4. 実験動物の飼養保管状況

1) 評価結果 ☒ 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に実施している。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 動物実験施設利用の手引き、飼養保管状況点検結果
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 飼養保管状況の適正性について、定期的な点検を行っている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし。

5. 施設等の維持管理の状況

1) 評価結果 ☒ 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に維持管理している。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 飼養保管施設の維持管理上の不具合箇所および改善の記録
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 適正に維持管理されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし。

6. 教育訓練の実施状況

1) 評価結果 ☒ 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に実施している。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 動物実験施設利用の手引き、動物実験実施者講習会記録
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 規程に従い適正に実施されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし。

7. 自己点検・評価、情報公開

1) 評価結果 ☐ 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に実施している。 ☒ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 動物実験施設利用の手引き
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 自己点検・評価及び関連事項の情報公開が遅れた。
4) 改善の方針、達成予定時期 自己点検・評価及び関連事項の情報公開を定期的に実施する。

8. その他

(動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果)

特になし。
